

# 令和5年度 ところ医療福祉専門学校壱岐校 学校経営目標

## 1 壱岐校経営スローガン

「地域のために」の精神を大切にし、心のこもった介護を施せる人材を育成する。  
地域の関連施設との連携を密にした充実した実習を実施する。

## 2 重点教育目標

- (1) 職員の研鑽に基づいた授業内容の充実に努める
- (2) ①介護福祉士国家試験合格率及び進路実現100%（日本人学生）を達成する。  
②留学生についても国家試験合格県内到達を目標に指導を行う。
- (3) 効率的な学生募集に努める。（日本人学生10，留学生15）
- (4) 留学生の安全・安心100%を目指す。
- (5) 凡事徹底に努め、組織として動く。
- (6) コロナをはじめとする感染症防止対策の徹底を図る。

## 2 具体的な対策

- (1) 職員の研鑽に基づいた授業内容の充実に努める  
教職員の授業力を高めるとともに実習施設との連携強化を図る。
- (2) 介護福祉士国家試験合格率及び進路実現100%（日本人学生）の達成
  - ①4月のオリエンテーションにおいて国家試験合格に向けた明確な意識付けを行う。
  - ②模擬試験25回補講及び放課後の自己学習48回を実施する。
  - ③市内介護施設との連携のもとに、就職合同面談会を実施する。
  - ④担任、学科長との進路に関する面談十分に行う。
- (3) 効率的な学生募集に努める（日本人学生10，留学生15）
  - ①高校のガイダンス、オープンキャンパスの充実と、地元メディアを有効に活用した広報活動を実施する。また、中学校の進路説明会にも参加する。
  - ②市内4中学校進路説明会に参加する。
- (4) 留学生の安全・安心100%の達成  
留学生担当職員及び担任による面談の実施。（日常生活、悩み、疾病対策、アルバイト、買い物等の送迎）
- (5) 凡事徹底に努め、組織として動く
  - ①情報の共有化と報告の重要性を意識づける。
  - ②日々の業務に対する凡事徹底を図る。
- (6) コロナをはじめとする感染症防止対策の徹底
  - ①感染症予防に対する意識付け及び指導を継続徹底する。
  - ②1日3回の校内の消毒作業を徹底する。
  - ③領内の消毒作業を徹底する。
  - ④感染症が発生した場合は感染症対応マニュアルによって対応する。

## 3 地域社会との連携

- (1) 地域の公民館との連携を密にする。
- (2) 市内のボランティア活動への積極的参加させる。
- (3) 市内の介護をリードする人材を育成するという教育事業としての役割を果たす。